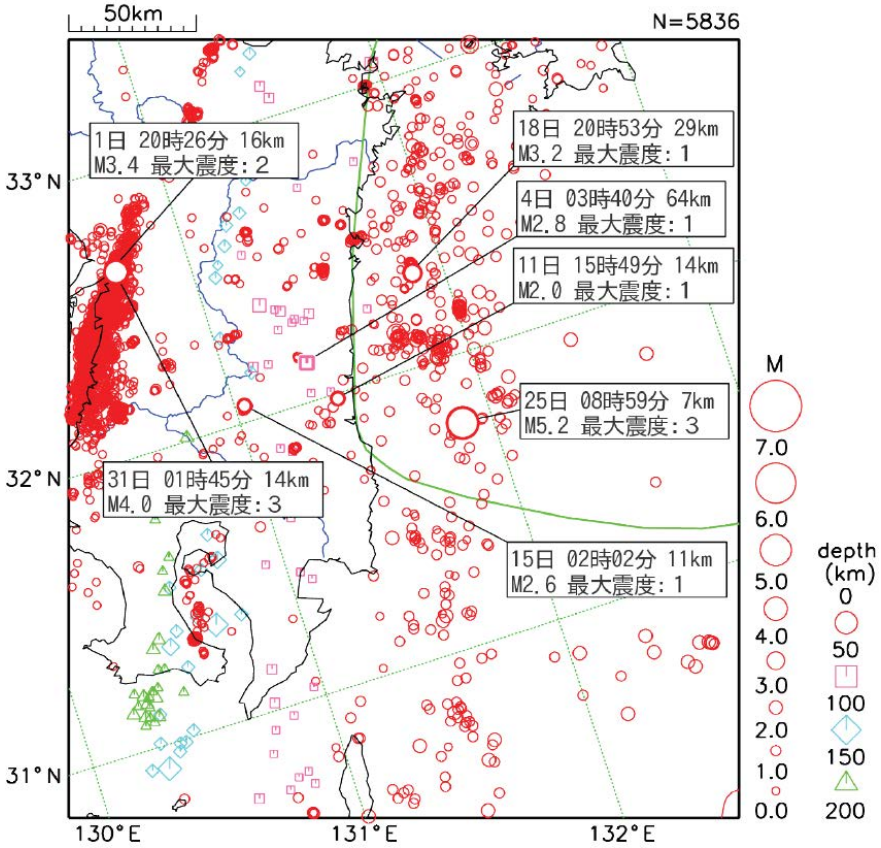
宮崎県の地震活動概況（2026 年 10 月）

令和８年 11 月 13 日
宮 崎 地 方 気 象 台

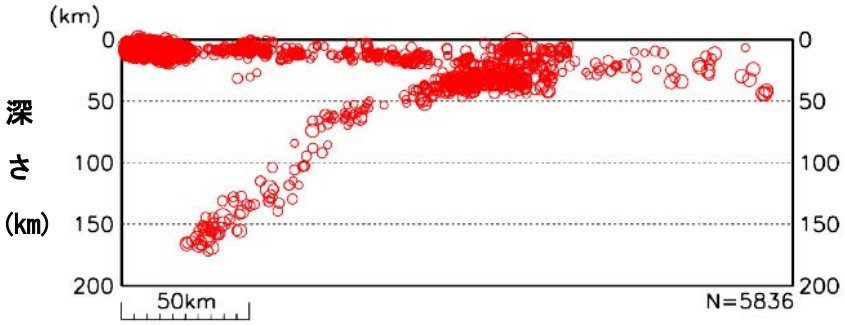
【地震活動の概要】

10 月に宮崎県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は７回（９月は 12 回）でした。



震央分布図（2026 年 10 月１日～31 日、M0.0 以上、深さ 200 km以浅）

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。
宮崎県で震度１以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図（震央分布図の投影、深さ 200 km以浅）

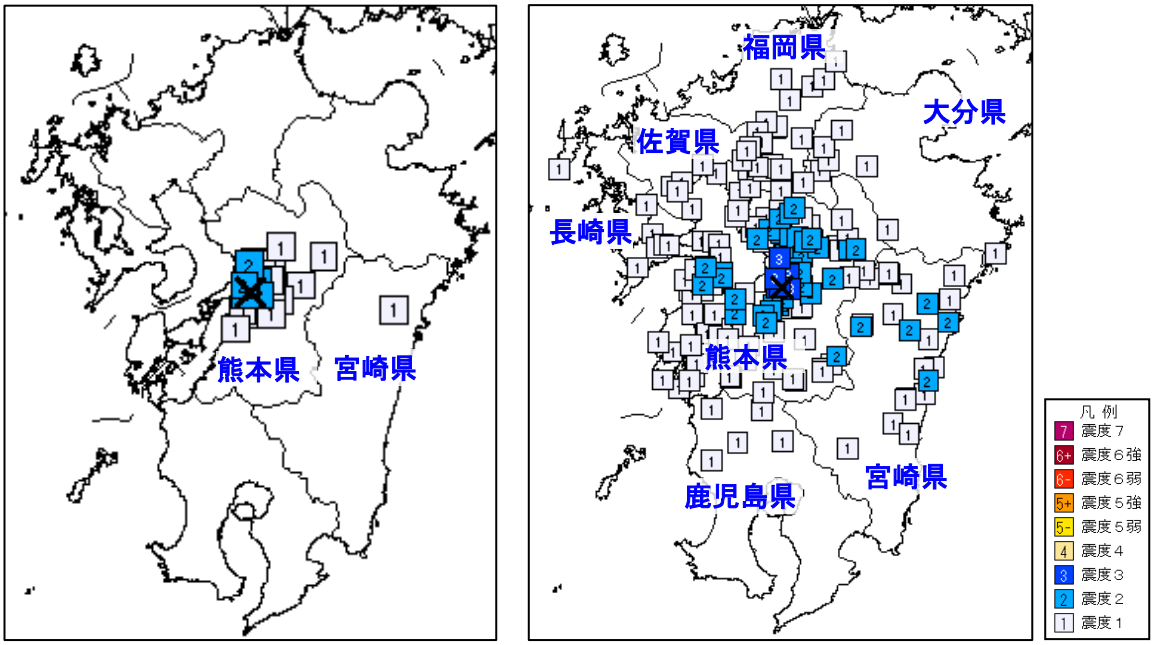
国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

「令和８年熊本地震」の地震活動

７月 28 日 16 時 27 分に熊本県熊本地方で発生した M7.1 の地震（深さ 16km、最大震度７）以降、地震の発生数は平常時と比べて多い状態が継続していますが、大局的には緩やかに減少しています。10 月は１日 20 時 26 分に熊本県熊本地方で発生した M3.4 の地震（深さ 16km）により、熊本県の熊本市、宇土市、宇城市で震度２を観測したほか、県内では、延岡市で震度１を観測しました。

また、31 日 01 時 45 分に熊本県熊本地方で発生した M4.0 の地震（深さ 14km）により、熊本県の熊本市、宇土市、宇城市で震度３を観測したほか、九州地方で震度２～１を観測しました。県内では、延岡市、川南町、門川町、美郷町、椎葉村で震度２を観測しました（図１、表１）。

今回の地震活動域付近（図２領域ａ）では、2016 年４月 16 日に M7.3 の地震（「平成 28 年(2016 年)熊本地震」の最大規模の地震、最大震度７）が発生し、県内では高千穂町、美郷町、椎葉村で震度５強を観測しました（図２～３）。



１日 20 時 26 分　M3.4
熊本県熊本地方

31 日 01 時 45 分　M4.0
熊本県熊本地方

図１　震度分布図（×：震央、観測点別）

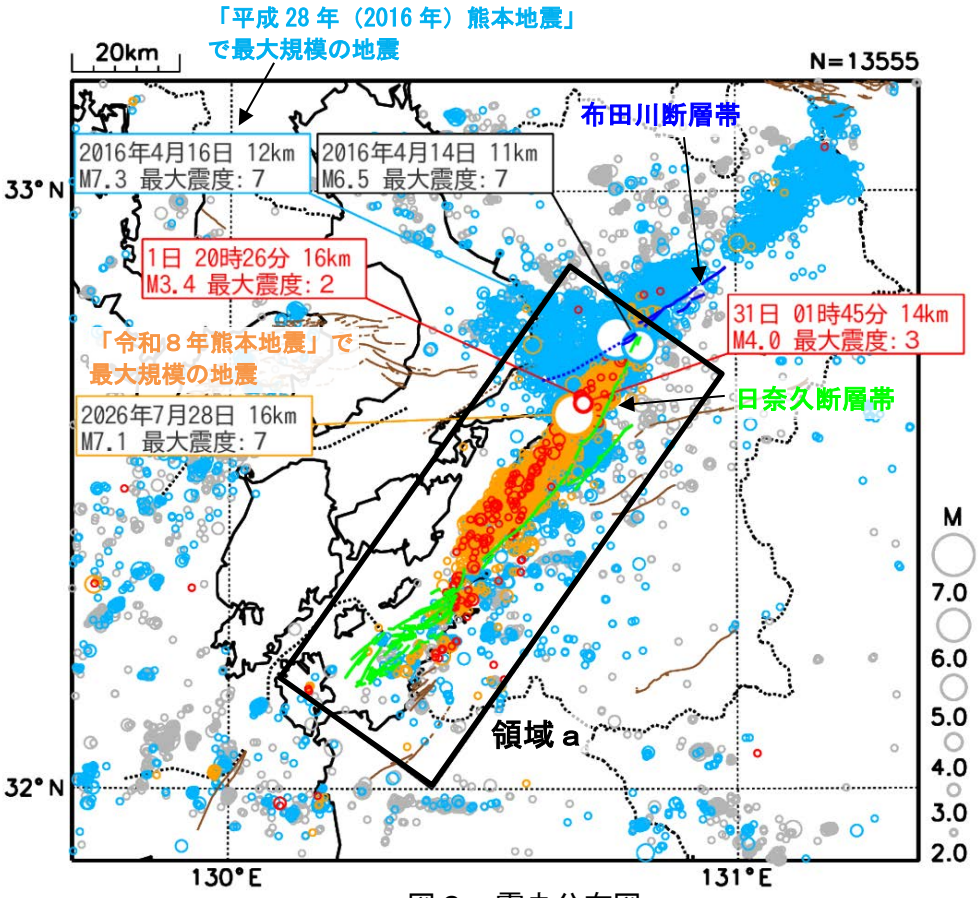


図２　震央分布図

（2000 年 10 月１日～2026 年 10 月 31 日、深さ０～20km、M≧2.0）

※2016 年４月 14 日以降の地震を水色で、
2026 年７月 28 日 16 時以降の地震を橙色で
2026 年 10 月の地震を赤色で表示

※図中の青線、緑線、茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています

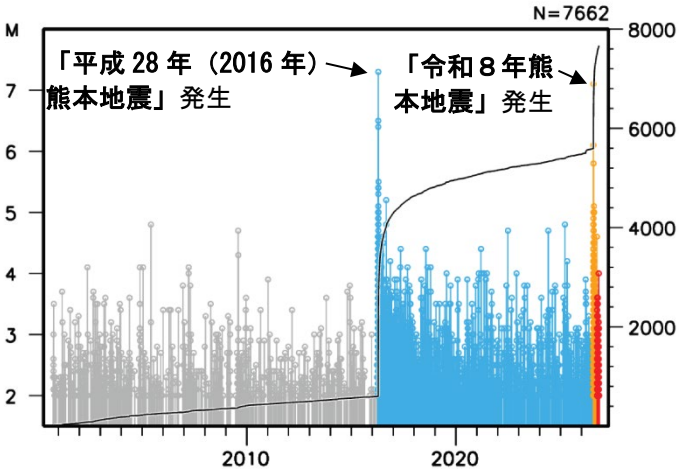


図３　図２領域ａ内の地震活動経過図
および回数積算図

表１　今回の地震活動域付近（図２領域ａ内）における、宮崎県内で震度１以上を観測した最大震度別の地震回数（７月 28 日～10 月 31 日）

月別	宮崎県内の最大震度別地震回数									合計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
7月28日～31日	51	12	6	0	1	0	0	0	0	70
8月1日～31日	24	11	2	0	0	0	0	0	0	37
9月1日～30日	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
10月1日～31日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	81	25	8	0	1	0	0	0	0	115

※これらの回数は速報値で、今後の精査により変更することがあります。

「令和８年熊本地震」ポータルサイト（気象庁 HP）
https://www.jma.go.jp/jma/menu/20260728_kumamoto_jishin.html

４日　宮崎県北部平野部を震源とする地震

４日 03 時 40 分に発生した M2.8 の地震（深さ 64 km）により、宮崎県西都市で震度１を観測しました（図４）。

今回の地震の震源付近（図６領域ｂ）は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2020 年４月５日に発生した M2.9 の地震（深さ 61km、最大震度１）により、宮崎県西都市で震度１を観測しました（図５～７）。

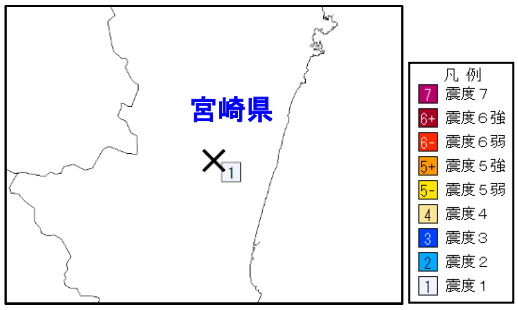


図４　震度分布図
（×：震央、観測点別）

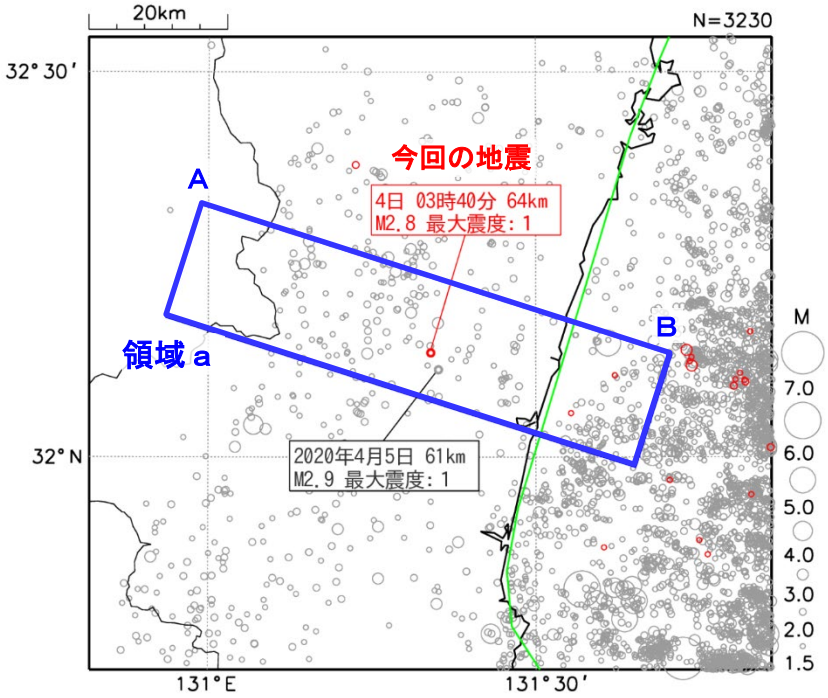


図５　震央分布図
（1997 年 10 月１日～2026 年 10 月 31 日、
深さ 20～100km、M≧1.5）
※2026 年 10 月の地震を赤色で表示
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

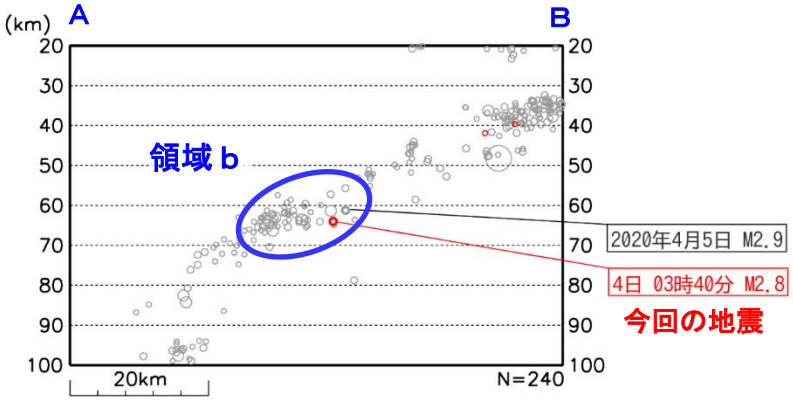


図６　図５領域ａ内の断面図（Ａ－Ｂ投影）

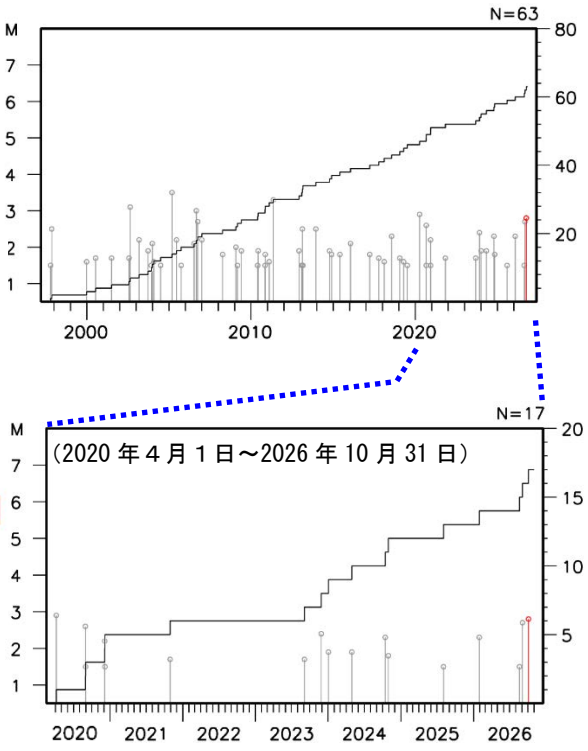


図７　図６領域ｂ内の地震活動経過図
および回数積算図

11 日　宮崎県南部平野部を震源とする地震

11 日 15 時 49 分に発生した M2.0 の地震（深さ 14 km）により、宮崎県の宮崎市、国富町で震度１を観測しました（図８）。

今回の地震の震央付近（図９領域 a）は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2026 年８月 26 日に発生した M2.1 の地震（深さ 19km、最大震度１）により、宮崎県西都市で震度１を観測しました。

また、2016 年 7 月 13 日に M3.2 の地震（深さ 19km、最大震度２）が発生し、宮崎県の西都市、川南町で震度２を観測しました（図９～10）。

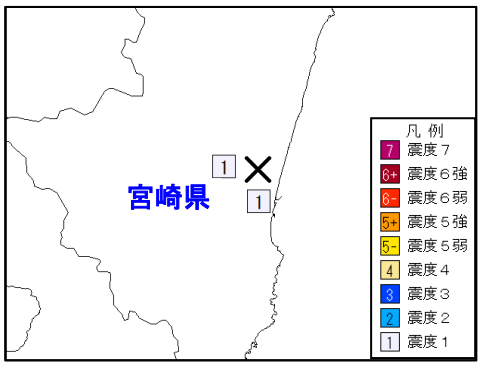


図８　震度分布図
（×：震央、観測点別）

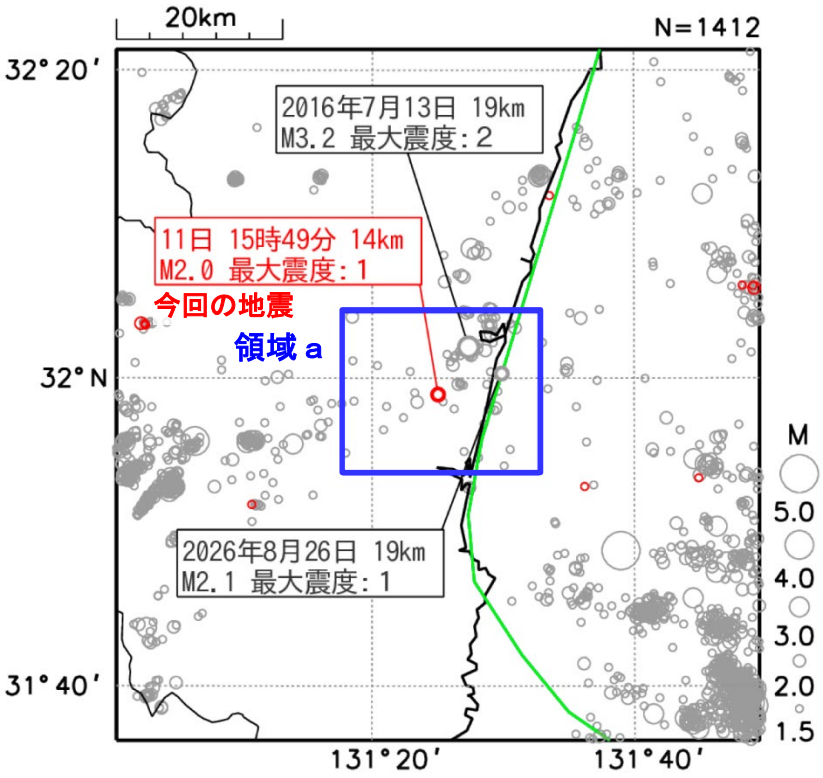


図９　震央分布図
（2000 年 10 月１日～2026 年 10 月 31 日、
深さ０～30km、M≧1.5）
※2026 年 10 月の地震を赤色で表示
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

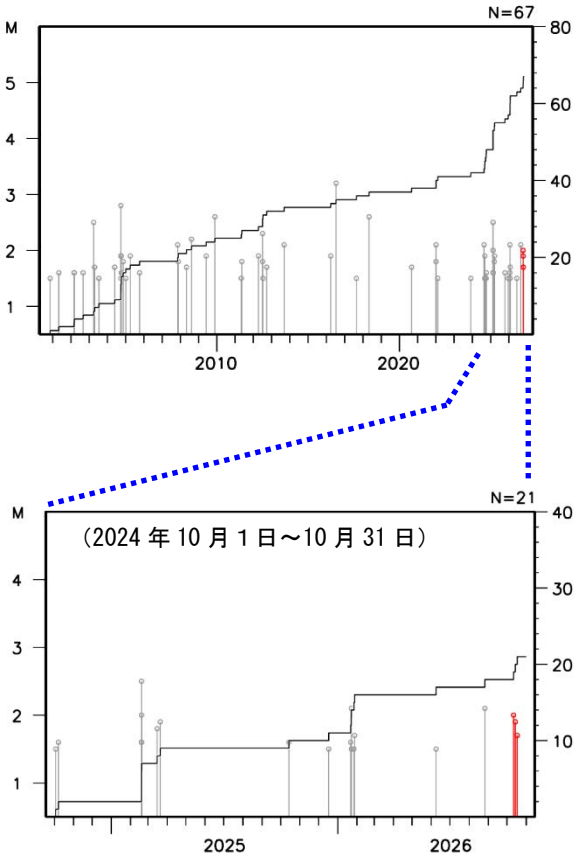


図 10　図９領域 a 内の地震活動経過図
および回数積算図

15 日　宮崎県南部山沿いを震源とする地震

15 日 02 時 02 分に発生した M2.6 の地震（深さ 11 km）により、宮崎県小林市で震度１を観測しました（図 11）。

今回の地震の震央付近（図 12 領域ａ）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2025 年 12 月 20 日に M2.5 の地震（深さ８km、最大震度１）が発生し、宮崎県小林市で震度１を観測しました。

また、2012 年６月４日に M4.4 の地震（深さ９km、最大震度４）が発生し、宮崎県の小林市、えびの市で震度４を観測しました（図 12～13）。

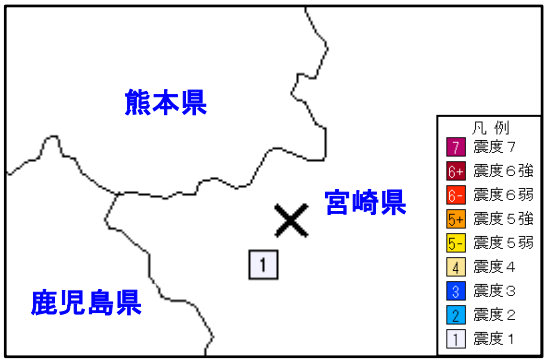


図 11　震度分布図
（×：震央、観測点別）

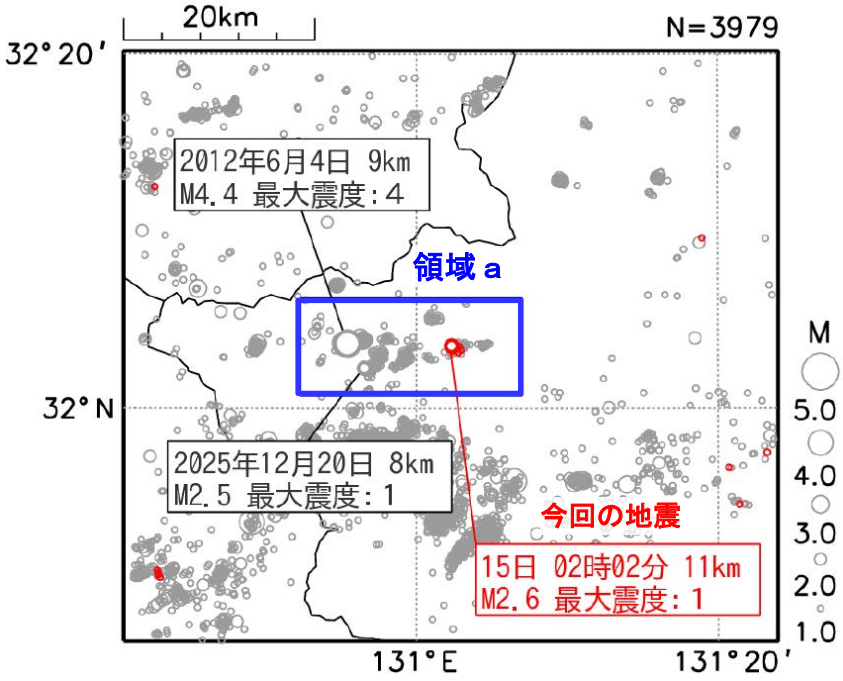


図 12　震央分布図
（2000 年 10 月１日～2026 年 10 月 31 日、
深さ０～30km、M≧1.0）
※2026 年 10 月の地震を赤色で表示

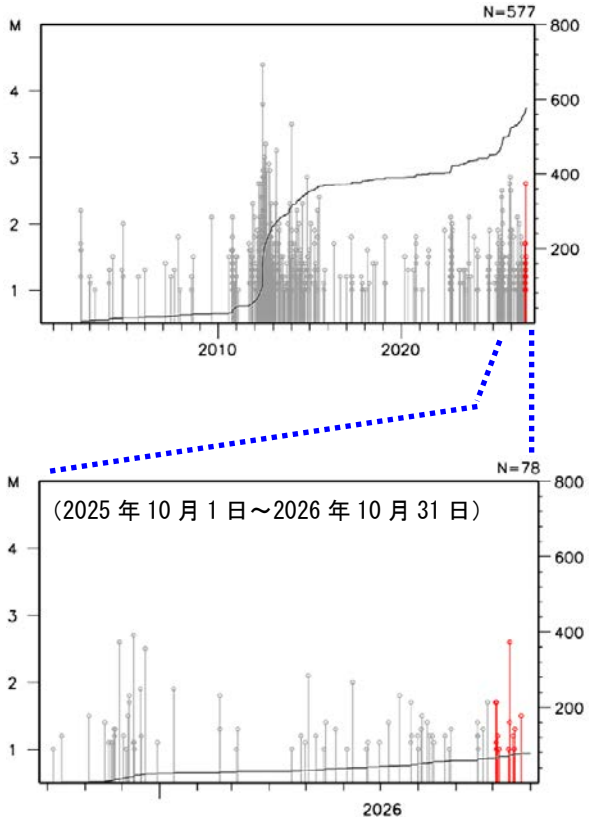


図 13　図 12 領域ａ内の地震活動経過図
および回数積算図

18 日　日向灘を震源とする地震

18 日 20 時 53 分に発生した M3.2 の地震（深さ 29km）により、宮崎県の日向市、都農町で震度１を観測しました（図 14）。

今回の地震の震源付近（図 16 領域ｂ）は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2026 年９月 18 日に発生した M4.3 の地震（深さ 20 km）により、宮崎県の日南市、都農町で震度２を観測しました。

また、2002 年 11 月４日に M5.9 の地震（深さ 35km、最大震度５弱）が発生し、県内では、延岡市、日向市、西都市、高千穂町、門川町、美郷町、椎葉村で震度４を観測しました（図 15～17）。

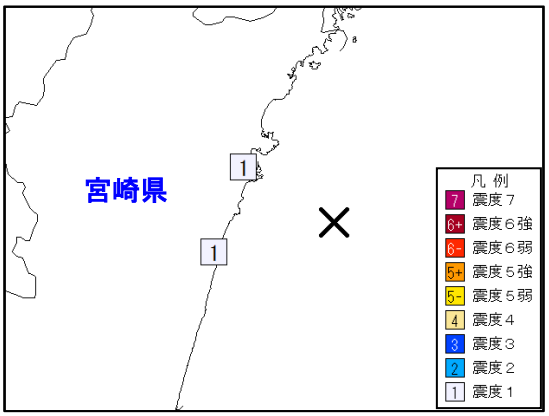


図 14　震度分布図
（×：震央、観測点別）

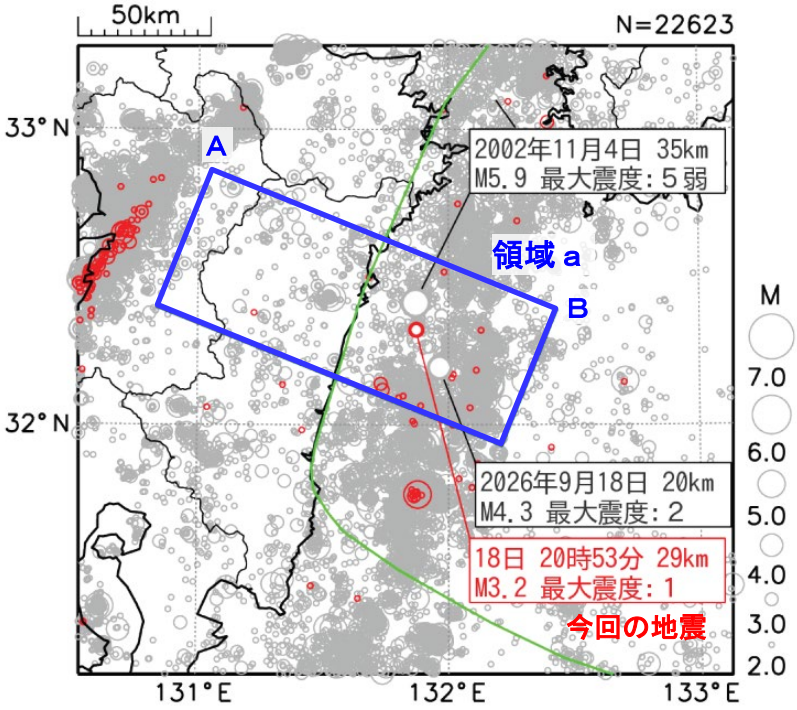


図 15　震央分布図
（1997 年 10 月１日～2026 年 10 月 31 日、
深さ０～100km、M≧2.0）
※2026 年 10 月の地震を赤色で表示
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

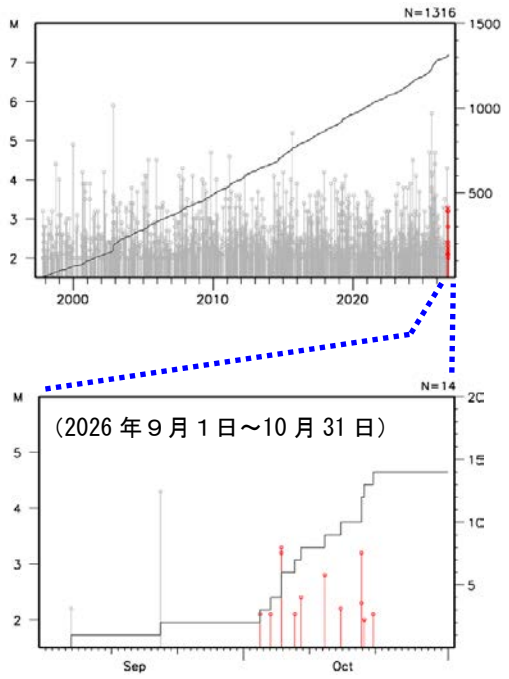


図 17　図 16 領域ｂ内の地震活動経過図
および回数積算図

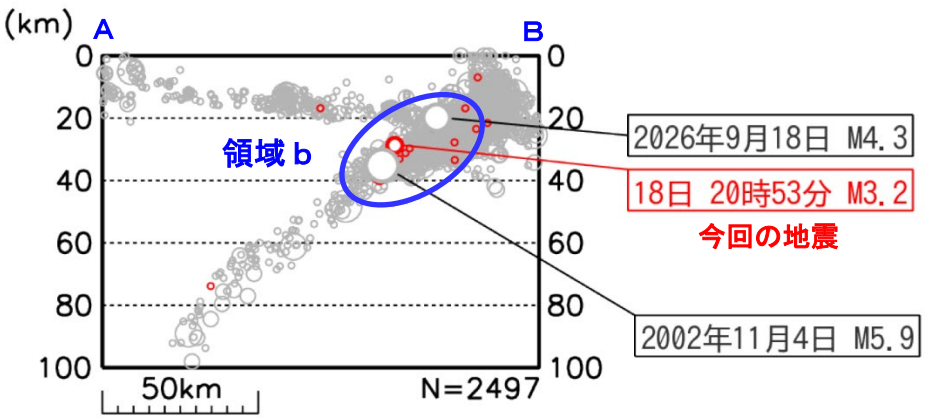


図 16　図 15 領域ａ内の断面図（Ａ－Ｂ投影）

25 日　日向灘を震源とする地震

25 日 08 時 59 分に発生した M5.2 の地震（深さ７km）により、宮崎県の宮崎市、西都市、日南市、串間市、都城市、小林市、高鍋町、国富町、綾町、高原町、鹿児島県の霧島市、姶良市、鹿屋市、熊本県の天草市、氷川町で震度３を観測したほか、九州地方、中国地方、四国地方で震度２～１を観測しました（図 18）。

今回の地震の震源付近（図 20 領域ｂ）は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2026 年９月 19 日に発生した M3.9 の地震（深さ８km、最大震度１）により、宮崎県の西都市、宮崎市、日南市、都城市、小林市、川南町、国富町、綾町で震度１を観測しました。

また、2024 年８月８日に M7.1 の地震（深さ 31km、最大震度６弱）が発生し、宮崎県の日南市で震度６弱を観測しました（図 19～21）。この地震により、県内では重傷２人、軽傷６人、住家半壊４棟などの被害が生じました（令和７年３月 24 日現在、総務省消防庁による）。

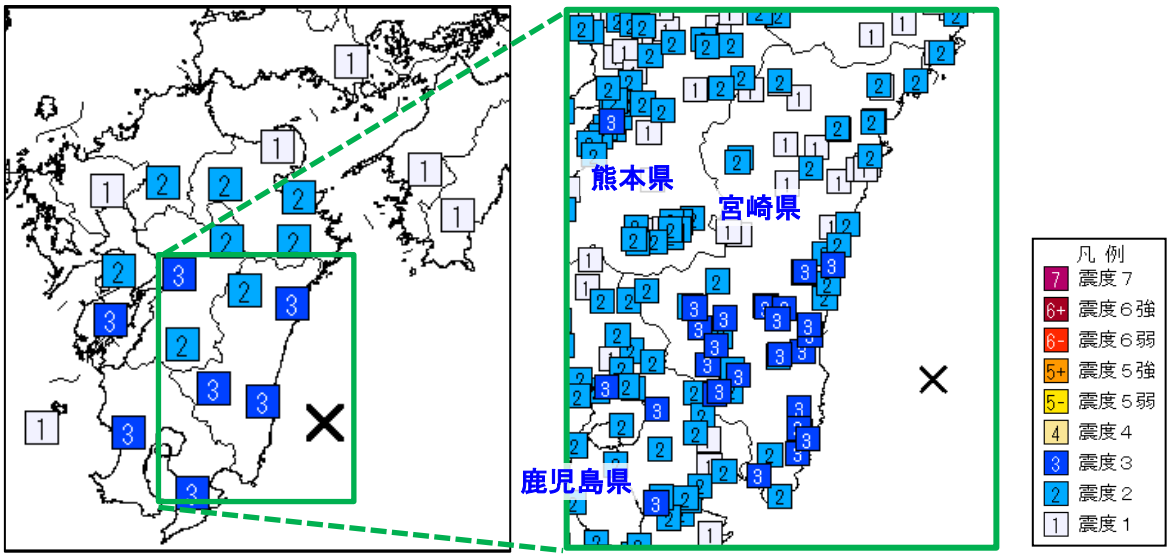


図 18　震度分布図
（左図：地域別、右図：観測点別、×：震央）

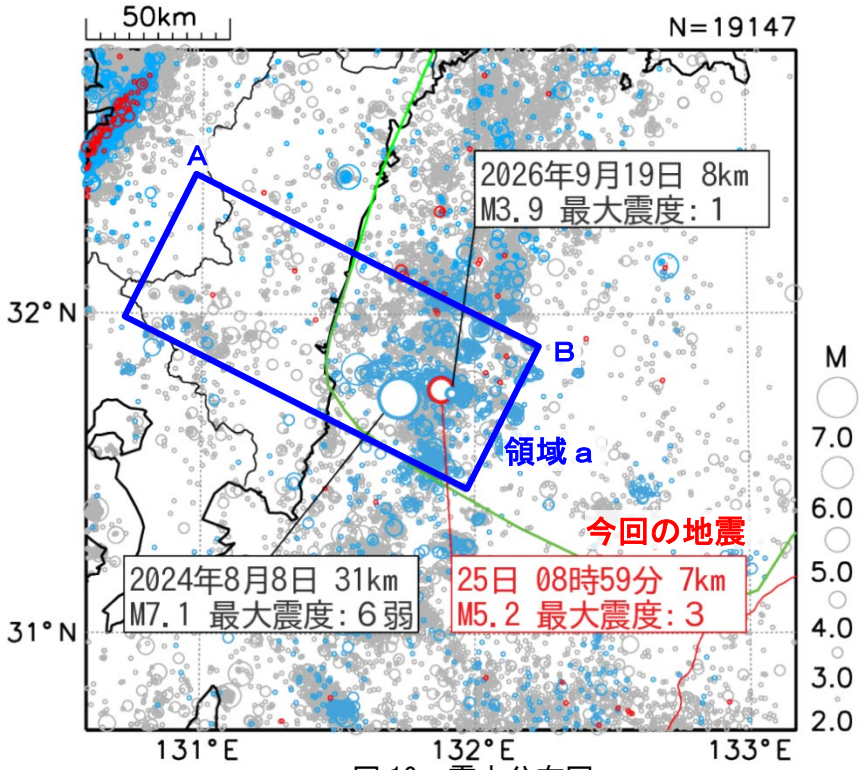


図 19　震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2026 年 10 月 31 日、
深さ 0～100km、M≧2.0）
※2024 年 8 月 8 日以降の地震を水色で、
2026 年 10 月の地震を赤色で表示
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

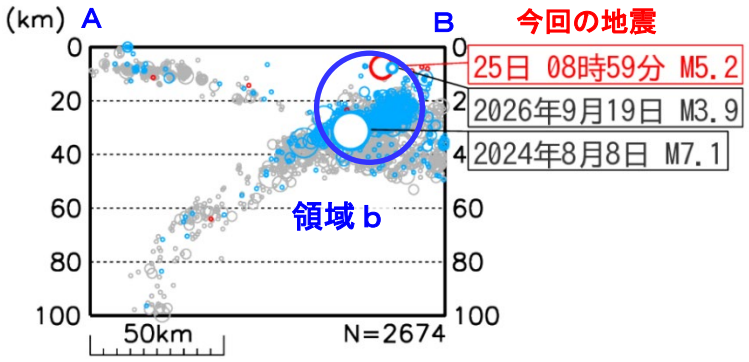


図 20　図 19 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

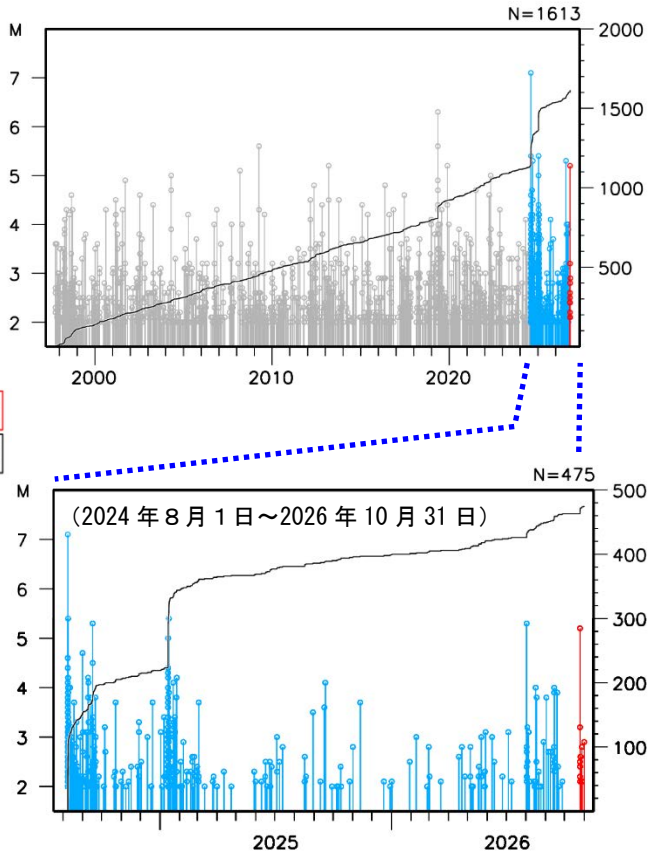


図 21　図 20 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度１以上を観測した地震の表（10月１日～31日）

震源時（年月日時分）　震央地名　緯度　経度　深さ　ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ 各地の震度
2026年10月01日20時26分　熊本県熊本地方　32°39.3'N　130°41.6'E　16km　M3.4 震度　１：延岡市北方町総合支所＊
2026年10月04日03時40分　宮崎県北部平野部　32°08.1'N　131°20.3'E　64km　M2.8 震度　１：西都市上の宮＊
2026年10月11日15時49分　宮崎県南部平野部　31°58.9'N　131°25.0'E　14km　M2.0 震度　１：宮崎市松橋＊,国富町本庄＊
2026年10月15日02時02分　宮崎県南部山沿い　32°03.5'N　131°02.3'E　11km　M2.6 震度　１：小林市真方
2026年10月18日20時53分　日向灘　32°19.2'N　131°52.3'E　29km　M3.2 震度　１：日向市大王谷運動公園,宮崎都農町役場＊
2026年10月25日08時59分　日向灘　31°45.8'N　131°52.6'E　7km　M5.2 震度　３：西都市聖陵町＊,高鍋町上江＊,宮崎市霧島,宮崎市松橋＊,宮崎市田野町体育館＊, 宮崎市高岡町内山＊,宮崎市清武町西新町＊,日南市油津,日南市吾田東＊, 日南市北郷町郷之原＊,日南市南郷町南町＊,串間市役所＊,国富町本庄＊, 綾町南俣健康センター＊,綾町役場＊,都城市菖蒲原,都城市姫城町＊, 都城市高崎町大牟田＊,都城市山之口町花木＊都城市山田町山田＊,小林市真方, 小林市野尻町東麓＊,高原町西麓＊ 震度　２：延岡市天神小路,延岡市北川町川内名白石＊,延岡市北浦町古江＊,延岡市東本小路＊, 延岡市北方町総合支所＊,西都市上の宮＊,新富町上富田,川南町川南＊, 宮崎都農町役場＊,門川町平城東＊,木城町高城＊,椎葉村総合運動公園＊, 椎葉村下福良＊,高千穂町三田井,宮崎美郷町田代＊,宮崎市田野支所＊, 宮崎市佐土原町下田島＊,日南市北郷町大藤,日南市中央通＊,串間市奈留, 串間市都井＊,都城市高崎町江平,都城市高城町穂満坊＊,小林市役所＊, 小林市中原＊,えびの市加久藤＊,三股町五本松＊ 震度　１：延岡市北方総合運動公園,延岡市北川町総合支所＊,日向市亀崎,日向市大王谷運動公園, 日向市富高＊,日向市東郷町山陰＊,宮崎都農町川北,西米良村板谷＊,西米良村村所＊, 諸塚村家代＊,高千穂町寺迫＊,日之影町七折＊,五ヶ瀬町三ヶ所＊,宮崎美郷町宇納間＊, 宮崎美郷町神門＊
2026年10月31日01時45分　熊本県熊本地方　32°38.7'N　130°41.8'E　14km　M4.0 震度　２：延岡市北方町総合支所＊,川南町川南＊,門川町平城東＊,椎葉村総合運動公園＊, 宮崎美郷町田代＊ 震度　１：延岡市天神小路,延岡市北川町川内名白石＊,日向市東郷町山陰＊,西都市上の宮＊, 西都市聖陵町＊,高鍋町上江＊,宮崎都農町川北,宮崎都農町役場＊,諸塚村家代＊, 椎葉村下福良＊,高千穂町三田井,高千穂町寺迫＊,日之影町七折＊,五ヶ瀬町三ヶ所＊, 宮崎市霧島,国富町本庄＊,都城市高崎町大牟田＊

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

＊は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。